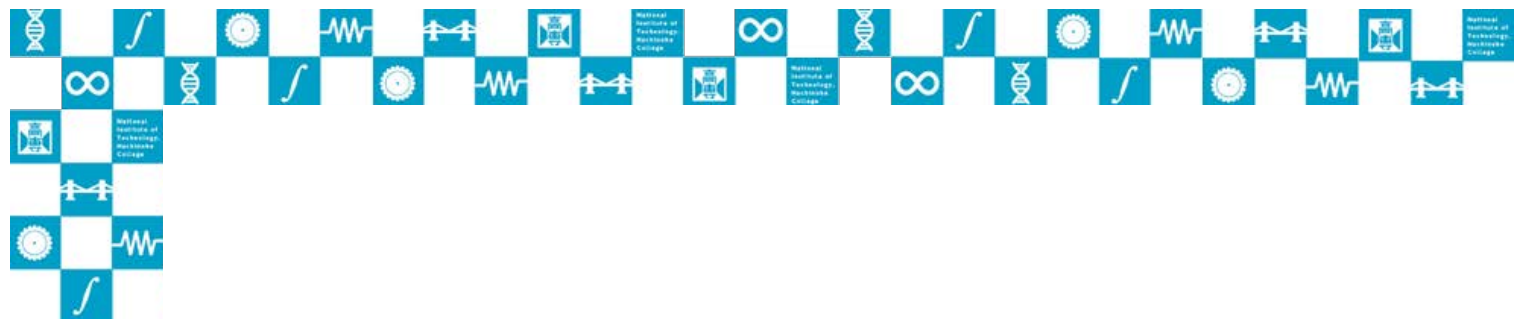




新型コロナウイルス感染症 対 策 指 針

【学生・保護者用】
第 1 版

令和 2 年 6 月 1 日

八戸工業高等専門学校



はじめに

新型コロナウイルス感染症が全世界で蔓延し、WHO がこの流行状況について 2020 年 3 月 11 日にパンデミック相当との見解を示しました。

日本国内においても 2020 年 1 月 16 日に初めて感染者が確認され、その後、首都圏、関西圏、中京圏等いわゆる人口過密地域で感染者が急激に増加しました。その後、地方においても人の移動等による感染の広域拡大が確認され、岩手県を除く全都道府県で感染者が確認されたところです(2020. 5. 20 現在)。

本校が所在する青森県八戸市においては、幸いにもクラスター感染などによる爆発的な感染者の増加は見られませんでした。新型コロナウイルスが消滅しない限り、いつ、また、どこで感染者が発生するか全く予想ができないというのが現状です。

この指針は、緊急事態宣言が解除され本校が対面授業を開始するにあたり、在籍するすべての学生の皆さんに安心して学校生活を送ってもらうことを目的に作成しました。

第 1 章「対応方針と体制」、第 2 章「新しい生活様式の実践」として、関連するお知らせ、マニュアル等を掲載しています。

本校に在籍する学生の皆さんには新型コロナウイルスの特徴を理解し、正しく恐れて適切な対応をしていただき、「感染しない」、「感染させない」を常に意識していただき、感染リスクを最大限抑える努力をお願いします。

目 次

第1章 「対応方針と体制」

1. 八戸高専における新型コロナウイルス感染症への対応方針と体制	1
2. 体調管理について	3
3. 新型コロナウイルス感染の「疑い」から「感染」までの 行動・連絡について	4
4. 新型コロナウイルス感染症疑い対応フローチャート	7

第2章 「新しい生活様式の実践」

5. 学生生活における「新しい生活様式」ハンドブック	11
6. 教室清掃・消毒マニュアル	27
7. 北辰寮における新型コロナウイルス感染症対策について	33

第1章

対応方針と体制

1. 八戸高専における新型コロナウイルス感染症への対応方針と体制

令和2年4月27日（令和2年6月1日改訂）

八戸高専における新型コロナウイルス感染症への対応方針と体制

八戸工業高等専門学校

1. 基本方針

- （1）学生・教職員の感染予防および感染拡大防止対策に万全を期し、健康被害を防ぐ
- （2）学生の教育への影響を最小限にとどめるため、通常授業の実施を基本とし、学生の安全が確保できないと判断される期間は遠隔授業を実施する
- （3）適切・十分な情報を迅速かつ確実に発信する
- （4）国や県の方針および地域の感染状況等を踏まえ、柔軟に対応する

2. 体制

- （1）企画室
 - ・臨時開催も含め、変化する状況や事象に迅速に対応する
 - ・必要に応じて構成員以外の出席を求める
 - ・各部署からの報告や提案に基づき、基本的な対応・対策を決定する
- （2）危機対策本部
 - ・（複数の）感染者が発生した場合など、学校の閉鎖も考慮する必要があると判断される場合に校長が招集する
 - ・構成員は、八戸高専危機管理規則第11条による
- （3）リスク管理室
 - ・感染時フローなどの対応案について、リスク管理室長の要請に対して審議
 - ・構成員は、八戸高専危機管理規則第7条による
- （4）外部機関等との対応窓口
 - ・総務係に一本化する

3. 情報の収集・提供

- （1）高専機構、及び国や地方自治体等が発表する情報を早期に把握し、学内で共有するとともに対策等に反映させる。
- （2）学校の対応状況について、ホームページで情報を提供する。
- （3）感染予防に関する情報、授業や行事等に関する情報は、学生に対しては一斉メール、教職員に対してはガルーンにより速やかに提供する。
- （4）感染の疑いがある者に関する情報は、学生は教務係、教職員は職員係に集約し、関係教職員に連絡する。その際、当該者のプライバシーに最大限配慮する。

4. 感染拡大防止

(1) 予防の徹底

国や地方自治体から示される予防対策に関する情報をもとに、学生及び教職員に対して予防対策を周知し徹底させる。

(2) 海外渡航

その時点の国の方針に従うほか、感染拡大の可能性が認められる場合には渡航の中止を要請する。海外から帰国した場合は、国の方針に従い、2週間の自宅待機・経過観察とする。

(3) 国内移動

国や県の方針に従うほか、非常事態宣言発令中は、県外への不要不急の移動は原則禁止とする（岩手県在住の学生が本校へ用務で登校する場合を除く）。特定警戒都道府県へ移動した場合は、2週間の自宅待機・経過観察とする。

5. 感染を疑う症状が発生した場合の対応

（別紙）新型コロナウイルス感染症に関する行動指針 4（1）のとおり

6. 濃厚接触者として特定された場合の対応

（別紙）新型コロナウイルス感染症に関する行動指針 4（2）のとおり

7. 感染症と診断された場合の対応

（別紙）新型コロナウイルス感染症に関する行動指針 4（3）のとおり

8. 学寮の対応

（1）感染拡大防止の観点から、寮生の安全が確保できないと判断される期間は閉鎖する

（2）外国人留学生については、健康観察を十分に行いながら在寮を継続する

9. 授業等への対応

・通常授業を基本としつつ、学生の安全が確保できないと判断される場合には、速やかに遠隔授業に移行する

10. 相談室の対応（心のケア）

- ・学生・教職員向けの相談室、カウンセラーについては、当面、通常通りの体制で運営する。
- ・電話やメールでの相談受付を活用する。TV 会議システムの利用についても検討する。
- ・学生、保護者、教職員向けに、心のケアに関する情報を積極的に発信する

11. 行事等への対応

国や県の方針、感染状況を踏まえ、学生や教職員の安全が確保できない場合には延期または中止を検討する。

12. 欠席・休暇の扱い

（1）通常授業や登校日において、学生に発熱や風邪症状が認められ、新型コロナウイルス感染症が疑われる場合は自宅待機とし、公欠扱いとする。

（2）教職員において発熱や風邪症状等が認められる場合は、職務専念義務免除等の措置を講ずる。

2. 体調管理について

令和2年5月20日(令和2年6月1日改訂)

体調管理に関するお願い

別紙「行動指針（「疑い」から「感染」まで）【学生版】」と併せて読んで下さい。

リスク管理室長

1. 毎日の検温と体調確認

- (1) 毎日、朝と晩に、必ず体温を測定してチェックシートに記入。
- (2) 登校前に発熱や咳、のどの痛みなど風邪の症状がある時は登校せず、学校に連絡。別紙の「行動指針」4 (1) に従って行動。(その間は公欠扱い)

2. 登校時

- (1) 必ずマスクを着用し、会話は我慢。
- (2) 移動中は、ソーシャル・ディスタンスを確保。
- (3) 登校後、必ず、すぐに手洗いや消毒。

3. 体調不良の場合

- (1) 登校後、少しでも具合が悪いと感じたときは、保健室前のインターホンで看護師に相談。
(指示がある場合以外、中に入らない。)
- (2) 保健室で「感染が疑われる症状」に該当すると判断された場合(通学生・寮生)
 - ① 看護師が同伴し、学寮L棟に移動。保護者が迎えに来るまで待機。
 - ② 保護者に連絡し、迎えを依頼。
 - ③ 帰宅時には、公共交通機関の利用は避ける。
 - ④ 別紙「行動指針」の4 (1) に沿って行動。
- (3) 学寮で20時以降に体調不良を感じたときは、体温を計測し、学寮事務室または宿直室に相談。L棟に移動し、保護者が迎えに来るまで待機。

4. 特定警戒都道府県に行った場合

移動日または滞在日において特定警戒都道府県に指定されている地域に行ってきた場合は、県内に戻った日から14日間、自宅で待機し健康観察を行っていただきます。下記に該当する場合には、別紙「行動指針」の4 (4) に従って、必ず学校に連絡してください。

- (1) 寮生で、特定警戒都道府県の自宅に帰省している場合、登校開始の14日前には入寮し、L棟で待機・健康観察。
- (2) 通学生で、特定警戒都道府県の自宅に帰省している場合、登校開始の14日前には通学時の居住場所(県内)に戻り、待機して健康観察。
- (3) 就職・進学、旅行等のために特定警戒都道府県に行ってきた場合、帰った日から14日間は自宅に待機して健康観察。

3. 新型コロナウイルス感染の「疑い」から「感染」までの行動・連絡について

令和 2 年 4 月 30 日
(令和 2 年 6 月 1 日最終改訂)

新型コロナウイルス感染症に関する行動指針（「疑い」から「感染」まで）【学生版】

八戸工業高等専門学校

1. 目的

本指針は、新型コロナウイルス感染に至るまでの状況を 3 つの段階に分類し、それに対して学生が取るべき行動をガイドラインとして示すものです。

2. 定義

- (1) 【特定警戒都道府県】 国によって感染予防の観点から特に警戒が必要と判断された都道府県。随時見直されるためその時点で確認が必要
- (2) 【感染を疑う症状】について（目安）
発熱（自分の平熱に対して）、喉の痛み、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚の低下など
- (3) 【回復】について（目安）
各種薬剤（解熱剤等）を服用していない状態で、解熱および症状が消失している場合。
- (4) 【出席停止】 感染症の罹患や疑いのある場合に出席させない措置。欠席にはなりません。

3. 行動の自粛

- (1) 「三つの密」（換気の悪い密閉空間、多くの人の密集、密接した距離での会話や発声など）を避ける、マスクの着用、手洗い等の手指衛生など、新しい生活様式を徹底してください。
- (2) 非常事態宣言発令中は県外への不要不急の移動は原則禁止とします。宣言が解除された後も県をまたぐ移動は極力避けてください。ただし、岩手県在住の学生が本校へ用件がある場合は、この限りではありません。
- (3) 就職試験、編入学試験、校外実習等で県外に旅行しなければならない場合、保護者の了解を得るとともに、就職試験の場合にはコース長、編入学試験・校外実習等の場合には担任または専攻科主任に必ず連絡してください。
- (4) やむを得ず「特定警戒都道府県」に移動する場合は、事前に学校へ連絡するとともに、症状の有無にかかわらず、八戸に帰着した日から 14 日間は自宅に待機し健康観察を行ってください。ただし、解除日以降の移動は(2)に準じます。

4. 具体的な行動

少しでも具合が悪い場合は、保健室入口のインターホンで看護師に相談してください。感

染を疑う症状と認められる場合は、学寮のL棟で待機とし、保護者の迎いで帰宅してもらいます。

(1) 感染を疑う症状が発生した場合(初日～4日目)

【初日】

- ①登校せず、学校に電話連絡してください。自宅療養中は「公欠扱い」とします。
- ②下記リンク【様式1】にアクセスし、症状を報告してください。

【様式1】報告書(学生・有症状者用)

- ③発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状の場合、自宅療養し体調観察してください。
- ④ただし、以下の場合は【帰国者・接触者相談センターに相談が必要な場合】に従ってください。

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤等を服用している人等で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
- ・自身の行動(発熱前2週間以内に特定警戒都道府県へ移動した等)で感染が疑われ、症状が続く場合。

【様式1】

QRコード

【2日目以降】

- ①症状が続いている場合は、登校せず、自宅療養し体調観察してください。
 - ②(毎日)学校に電話連絡してください。
 - ③ただし、以下の場合は【帰国者・接触者相談センターに相談が必要な場合】に従ってください。
- ・症状が強いと思う場合(症状には個人差があります)
 - ・解熱剤などを飲み続けなければならない場合
 - ・症状が4日以上続く場合

【3日以内に回復した場合】

回復した日を0日とし、4日目から登校可能とされていますが、地域の感染状況や本人の行動歴によって期間が変わることもありますので、学校へ確認してください。

【帰国者・接触者相談センターに相談が必要な場合】

- ①居住地管轄の「帰国者・接触者相談センター」に電話で相談して指示に従ってください。
- ②速やかに、①の指示の内容を学校に電話連絡してください。
- ③PCR検査を受けることになった場合には、検査結果が出たら、下記リンク【様式4】にアクセスし、結果を報告してください。

【様式4】報告書(学生・PCR検査結果報告用)

【様式4】

QRコード

(2) 感染者の濃厚接触者として特定された場合

- ①感染者と最後に接触した日から起算して14日間は「出席停止」とします。
- ②至急、学校に電話連絡してください。
- ③下記リンク【様式2】にアクセスし、症状を報告してください。

【様式2】報告書(学生・濃厚接触者用)

【様式2】

QRコード

関係者以外のアクセス防止のため、様式へのリンクとQRコードは削除しております。

- ④以後、居住地管轄の「帰国者・接触者相談センター」の指示に従うとともに、PCR 検査を受けた場合は、結果が出たら、下記リンク【様式4】にアクセスし、結果を報告してください。

【様式4】報告書（学生・PCR 検査結果報告用）

【様式4】

QR コード

（3）新型コロナウイルス感染症と診断された場合

- ①治癒するまで「出席停止」とします。
②至急、学校に電話連絡してください。
③下記リンク【様式3】にアクセスし、症状及び最近の行動等を報告してください。

【様式3】

QR コード

【様式3】報告書（学生・罹患者用）

- ④保健所、医療機関の指示に従い治療に専念してください。
⑤主治医から登校許可が出た場合は、登校前に学校へ電話連絡してください。
⑥登校日初日に、「治癒したことが分かる証明書」を学生課教務係に提出してください。

（4）その他、感染が疑われる場合

次に該当する場合は学校に電話連絡してください。14日間、自宅に待機し健康観察をお願いします。その間は「公欠扱い」とします。

- ・「特定警戒都道府県」に行った場合
- ・感染者と接触した可能性のある場合
- ・同居している家族が濃厚接触者と特定された場合

5. 個人情報の保護・管理並びに提供

4の各報告様式で回答した内容は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の目的以外では使用しません。また本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することはありません。取得した個人情報は、紛失や漏洩などが発生しないよう適切に管理します。

6. 連絡先

- ①学校電話連絡先：学生課教務係 0178-27-7234 平日 8:30～17:00

※休日・夜間の場合は、電話でなく下記リンク【様式0】に回答してください。

担当者に連絡が入り、状況に応じて折り返し学校から連絡します。

【様式0】休日・夜間連絡用

様式0(夜間・休日連絡用)

QR コード

- ②帰国者・接触者相談センター

（八戸保健所管内） 0178-43-2291 平日 8:15～17:00

0178-43-2111 夜間・休日

（その他の管轄地域） [帰国者・接触者相談センター（都道府県別）](#)

都道府県別相談センター



関係者以外のアクセス防止のため、様式へのリンクと QR コードは削除しております。

新型コロナウイルス感染症疑い対応フローチャート

八戸工業高等専門学校



第2章

新しい生活様式の実践

学校生活における「新しい生活様式」 ハンドブック (2020年5月27日)



八戸工業高等専門学校

自分の身は自分で守る！

これまで、新型コロナウイルス感染症対策について、国、県、市町村等が一丸となって取り組んだ結果、先日無事に緊急事態宣言が解除されました。しかし多くの人々が言うように、新型コロナウイルスとの闘いは長期戦になると見込まれ、再び感染が拡大する可能性は十分にあります。

本校は、今後も新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組むとともに、皆さんが健康で安心した学生生活を送ることができるよう、学校全体でみなさんをサポートしていくつもりです。一方、皆さんも一人ひとりが、自分自身を、そして自分の大切な人を守るために、意識と行動を変え、これまで取り組んできた感染予防策を「新しい生活様式」として、日常生活及び学校生活のなかに定着させていく必要があります。

そこで、八戸高専では、対面授業を再開するにあたり、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染防止のため、『学校生活における「新しい生活様式」ハンドブック』を作成しました。本ハンドブックを参考に、「新しい生活様式」の定着に向けて、ご協力をお願いします。

最後に、本ハンドブックは、令和2年5月時点での知見に基づき作成したものです。今後、状況が変わった場合は、随時見直しを行うものであることを申し添えます。

1. 日常生活における基本的生活様式

感染症対策の3つのポイントを踏まえ、取り組みを行いましょう。

- ① 感染源を断つこと
- ② 感染経路を断つこと
- ③ 抵抗力を高めること

① 感染源を断つこと

- ☐ 毎日、検温及び風邪の症状を確認しましょう。
 - ・発熱等の風邪症状のある場合は登校せず、学校に電話連絡しましょう。
 - ・登校後に体調不良となった場合、保護者の迎えにて帰宅し、自宅で症状がなくなるまで休養しましょう。症状が回復した日を0日とし、4日目から登校可能ですが、地域の感染状況や本人の行動歴によって期間が変わることもあるので、学校へ確認してください。

② 感染経路を断つこと

新型コロナウイルス感染症は、一般的に飛沫感染、接触感染で感染します。感染経路を断つためには、手洗い、消毒、咳エチケットが大切です。

- ☐ こまめに手洗いと手指消毒をしましょう。
 - ・手洗いは30秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗いましょう。

●感染予防には手洗いが大切です！

手洗い手順（石けん液）



*手洗いのポイント

- ・手洗いは時間をかけて行いましょう。しっかり泡立てることで、手全体のしわなどに石けんが付きまします。
- ・指先、指の間、爪の間は洗ったつもりでも洗えていない場合が多いです。右の図を参考に意識して洗いましょう。
- ・手首までしっかり洗うことも大切です。
- ・ペーパータオルなどでしっかり乾燥させましょう。
- ハッピーバースデーの曲を石けんをつけてから2回、洗い流す時に1回歌い終わるくらいの時間をかけて手洗いしましょう。

八戸高専 保健室



手洗いの6つのタイミング

外から教室に入るとき



咳やくしゃみ、鼻を
かんだとき



給食（昼
食）の前後



掃除の後



トイレの後



共有のものを
触ったとき



手指消毒は正しい方法で

1



薬液をこぼさないように
手のひらにとる。

2



指先（爪）によく
すり込む。

3



手のひらによくすり
込む。

4



手の甲にもすり込む。

5



指の間にもすり込む。

6



親指にもすり込む。

7



手首にも十分すり込む。
薬液が乾燥するまで、
よくすり込む。

●手指消毒のポイント●

- ・指先から消毒すること。
- ・特に登校時や食事前、トイレ使用後にはアルコール消毒をしましょう。

＊校内のアルコール消毒液が少なくなったら保健室に持ってきてください。
お願いします。

八戸高専 保健室

- ☐ マスクを着用しましょう。



③ 抵抗力を高めること

- ☐ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、個人でできる適度な運動、栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。

【集団感染のリスクへの対応】

- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
- ☐ 人との間隔は、できるだけ空けましょう。
- ☐ こまめに換気をしましょう。
- ☐ 「3密」を避けることや周囲の人との距離(ソーシャルディスタンス)を保つことを意識しましょう。

「3密」

- 1 換気の悪い**密閉空間**(空気の入れ替えのできない場所、窓のない場所)
- 2 多数が集まる**密集場所**(たくさんの人が集まる場所)
- 3 間近で会話や発声をする**密接場面**(人と人との間が近い場面)

- ☐ 不要不急の外出は控えましょう。
- ☐ 県外への移動は控えましょう。
- ☐ やむを得ず「特定警戒都道府県」*に移動する場合は、八戸に帰着した日から14日間は症状の有無にかかわらず自宅に待機し、体温測定するなどの健康観察を行いましょう。

*その時点で指定されている場合

2. 登校の仕方

【登校前】

- ☐ 毎朝の検温及び風邪の症状を確認しましょう。
→毎日朝夕に検温をし、健康チェックシートに記録しましょう。
(体調不良時に平熱と比較するために必要です。また、健康チェックシートを確認することがあります。)
- * 登校前に、発熱、咳、喉の痛みなどの風邪の症状や、味覚・嗅覚に異常がある場合には、
登校せず、学校に連絡して、欠席しましょう。 教務係:0178-27-7234
この場合、公欠扱いとなります。試験期間の場合、追試験の対象となります。
- ☐ 登校時の持ち物を確認しましょう。
 - ① 健康チェックシート、②ゴム手袋と雑巾を袋に入れて持参、③ハンカチとティッシュ

【各自に必要な持ち物】

- ・ 清潔なハンカチ・ティッシュ
- ・ マスク
- ・ マスクを置く際の清潔なビニールや布等



* 換気を行うため、上着を持参するなど、各自で温度調節を行ってください。

【登校時】

- ☐ 家を出るときは、マスクを着用しましょう。
- ☐ 通学時、増便のバスが運行されている場合は、利用しましょう。

3. 学校内の基本事項

- ☐ 食事や水分補給、運動等以外は、症状がなくてもマスクを着用しましょう。
- ☐ こまめに手洗い・手指消毒を行いましょう。
* 学校内の多くの場所に消毒用のアルコールを設置しています。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
* 対面を避けるため、パソコン室等に仕切りを設置しています。
- ☐ 登校後、体調不良がある場合には、速やかに保健室前に設置された検温スペースに行き、
看護師に申し出ましょう。
* 学校の指示に従い、速やかに保護者の迎えにより帰宅しましょう。

4. 学校内の過ごし方

【学校到着から始業前】

- 学生昇降口で、手指消毒(または手洗い)をしましょう。

【教室】

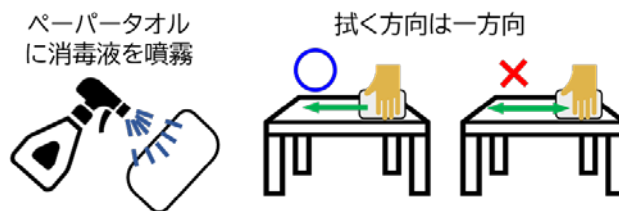
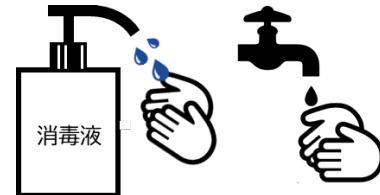
- 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。

【朝清掃】

- 毎朝のSHR後、教室の机とドアノブ等を持参の手袋をして消毒しましょう。
- 昼食前後、各自の机を持参した手袋をして消毒しましょう。

【移動教室での清掃】

- 各自が使用する机やパソコンを備え付けのペーパータオルと消毒液で消毒しましょう。



【授業中】

- 教室の換気を徹底しましょう。
換気は可能な限り常時、困難な場合はこまめに(30分に1回以上、数分程度、窓を全開する)、2方向の窓を同時に開けて行うようにします。授業中は必ずしも窓を広く開ける必要はありませんが、気候、天候や教室の配置などにより異なることから、換気方法については、必要に応じて各科目担当の先生の指示に従いましょう。
→教室では、ロスナイ換気を常にオンにしましょう。
→換気を行うため、上着を持参するなど、各自で温度調節を行いましょう。



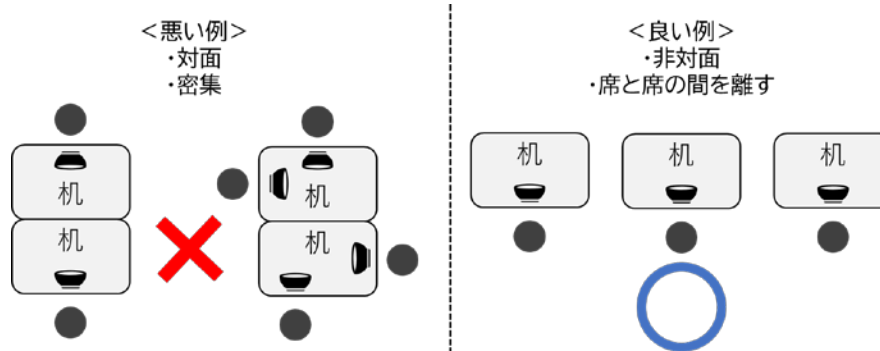
- 授業中の学習活動については、各科目担当の先生の指示に従いましょう。

【休み時間】

- ☐ 洋式トイレでは便座の消毒をしてから使用しましょう(トイレに設置している消毒液をトイレトペーパーにつけ、便座を拭いてから使用してください)。
- ☐ 手洗い・手指消毒をしましょう。
- ☐ ロッカーや更衣室等を使用する場合は、密集しないよう気を付けましょう。

【昼休み・昼食時間(教室)】

- ☐ 食事前は、手洗い・手指消毒を行いましょう。
- ☐ 食堂及び教室の換気を徹底しましょう。
- ☐ 食事時には対面ではなく、横並びに座りましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。



【食堂】

- ☐ 出入り口で手指消毒をしてから入室しましょう。
- ☐ 列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐ 同一方向に着席し、対面での食事は控えましょう。
- ☐ 食事中の会話、談笑は控えましょう。
- ☐ 食事後は、各テーブルに設置されている布巾で使用した席を拭き、速やかに退室しましょう。
- ☐ 席数が限られているため、持込の食事はやめましょう。

【売店】

- ☐ 出入り口で手指消毒をしましょう。
- ☐ 動線案内に従って並びましょう。
- ☐ レンジやポットを使用後は、布巾で拭きましょう。

【放課後・掃除】

- ☐ 放課後は毎日、清掃(教室の掃き掃除・ごみ捨て)を実施しましょう。

【図書館の利用方法】

- ☐ ゲート付近で手指消毒をしてから入館しましょう。
- ☐ カウンター前に並ぶ時は、動線案内に従いましょう。
- ☐ 閲覧後の図書は本棚に戻さず、図書館内に設置された返却ボックスに返却しましょう。
- ☐ 閲覧コーナーやPCコーナーでは、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。
- ☐ PCコーナーでは、使用前に用意された消毒液とふき取りペーパー等を用いて、使用する席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニターの電源等を消毒してください。
- ☐ 席数が限られています。特にPCコーナーでは連続した長時間の使用は控えましょう。
- ☐ 図書館交流室のレイアウトは変更せず、隣の人と離れて使用しましょう。
- ☐ 図書館前ホールを利用する時は、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。

● 図書館

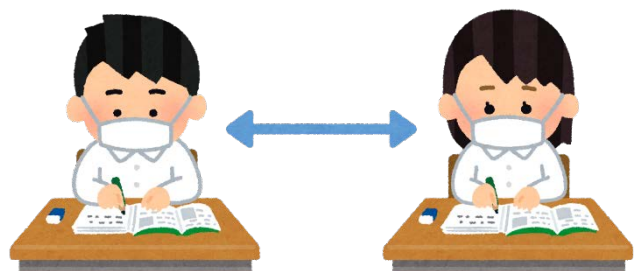
入館ゲート付近



手指消毒をしてから入館しましょう。



動線案内に従いましょう。



閲覧コーナーでは、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。

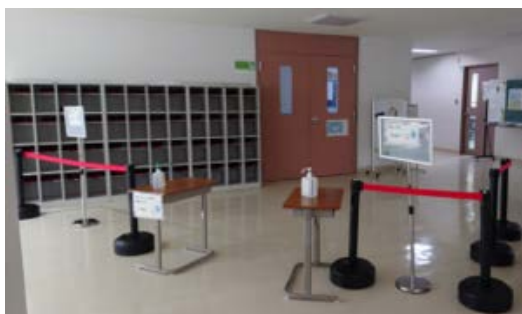


PCコーナーでは、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。



● 第1、第2パソコン室

スリッパに履き替える前に、手指消毒をしましょう。



5. 多数の学生が集まる活動の自粛

【部活動】

- ☐ 当分の間、クラブ活動を禁止します。但し、屋外での個人トレーニングは認めます。(当分の間、グループでの活動は不可)
- ☐ 当分の間、トレーニングセンターの使用は禁止します。
- ☐ 当分の間、授業以外での体育館の使用を禁止します。

【校内行事の縮小】

- ☐ 体育大会を中止します。
- ☐ 高専祭を縮小します。

6. アルバイトについて

- ☐ 当分の間、原則としてアルバイトを禁止します。

＊但し、家庭の経済事情で特別に必要と認められる場合は、保護者に確認して許可します。

・参考までにフェイスシールドの作成方法の URL を掲載します。感染症対策で使用したい学生は必要に応じて自己責任で使用してください。また、フェイスシールドはアルコールで清拭するなど各自で消毒を行ってください。

<https://www.pandaaid.jp/hygiene/face-shield>

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/info/corona/corona_info/goods/face_shield



7. 寮での過ごし方

【寮内での過ごし方】

- ☐ 手洗い・消毒を徹底しましょう。顔を洗うのも効果的です。
- ☐ 居室、共通区域問わず、可能な限り、マスクをし、咳エチケットに心がけましょう。
- ☐ 換気をしましょう。
換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめにドアと窓の2方向を同時に開けて行うようにしましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
- ☐ 不必要な居室訪問は控えましょう。

【食事】＜フロアごとの食事時間を守ること＞

- ☐ 食堂に入ったら、出入り口で手指消毒をしましょう。
- ☐ 列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 同一方向に着席し、対面での食事は控えましょう。
- ☐ 食事中的会話、談笑は控えましょう。
- ☐ 食事後は、使用した席を綺麗にし、速やかに退席しましょう。

【風呂】＜フロアごとの入浴時間を守ること＞

- ☐ 自分の衣類はビニール袋に入れ、他の人のものと混ざらないようにしましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 浴室・脱衣所等での会話、談笑は控えましょう。

【トイレ】

- ☐ 洋式トイレでは便座の消毒をしてから使用しましょう（設置の消毒液をトイレトペーパーにつけ、便座を拭いてから使用してください）。

【共通区域の清掃】

- ☐ フロアに設置してある消毒液で、洗面所、トイレ、洗濯機、補食室等で手が触れるところを、雑巾やペーパータオル等で消毒しましょう。

消毒液は寮事務室に常備しています。自分のフロアの消毒液が少なくなったら、事務室で補充してください。

	学校生活で気を付けること
登校前	☐ 毎朝の検温及び風邪の症状を確認する。 ☐ 毎日朝夕に検温し、健康チェックシートに記録する。 ☐ 登校時の持ち物を確認する。 ☐ 健康チェックシート、 ☐ ゴム手袋・雑巾、 ☐ ハンカチ・ティッシュ
登校時	☐ マスクを着用している。 ☐ 3密に気を付けて登校している（増便のバスの利用など）。
学校到着時 (始業前)	☐ 学生昇降口で手指消毒をする（または手洗い）。 ☐ 教室に入ったら可能な限り対面しての会話は控える。 ☐ 窓を開けたり換気扇を稼働させたりして換気をする。
朝清掃	☐ 毎朝のSHR後、教室の机とドアノブ等を持参の手袋を着用して消毒する。 （クラスの清掃当番に従う）
授業時間	☐ 教室の換気を徹底する（窓を開けたり、ロスナイ換気をオンにする）。 教室が寒くなる場合があるので上着で調節する。 ☐ 移動教室で授業がある場合は、移動先で手指消毒および机等の消毒を行う。 ☐ 討議が必要な場合は対面しながらの会話を控える。
休み時間	☐ 洋式トイレでは便座を消毒してから使用する。 ☐ 手洗い・手指消毒をする。 ☐ ロッカーや更衣室など狭い室内では密集しないように気を付ける。
昼休み 昼食時	☐ 昼食前後、各自の机の消毒、手洗い・手指消毒を行う。 ☐ 教室や食堂の換気を徹底する。 ☐ 食事中は対面にならないように気を付ける。 ☐ 会話をする時は、可能な限り対面しての会話は控える。
放課後	☐ 放課後は毎日、教室の清掃を行う（クラスの清掃当番に従う）。

【日常生活における基本的な生活様式】	
☐ 毎日、検温及び風邪の症状を確認しましょう。 ☐ こまめに手洗いと手指消毒をしましょう。 ☐ マスクを着用しましょう。 ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。 ☐ 人との間隔は、できるだけ空けましょう。 ☐ こまめに換気をしましょう。 ☐ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、個人でできる適度な運動、栄養バランスの取れた食事を心がけましょう。 ☐ 教室内の換気で室温が低くなる場合があるので、上着等で調節しましょう。	☐ 「3密」を避けることや周囲の人との距離（ソーシャルディスタンス）を保つことを意識しましょう。 ☐ 不要不急の外出は控えましょう。 ☐ 県外への移動は控えましょう。 ☐ やむを得ず「特定警戒都道府県」に移動する場合は、八戸に帰着した日から14日間は症状の有無にかかわらず自宅に待機し、健康観察を行いましょう。 ☐ 登校後、体調不良がある場合には速やかに保健室前に設置された検温スペースに行き看護師に申し出ましょう。

【ホームルームでの朝清掃の実施方法】

◎朝清掃での机等の消毒

(次亜塩素酸ナトリウム液での消毒)

1. 消毒液づくり

持参のゴム手袋をはめ、ハイターを**キャップ5杯**バケツに入れ、内側の印がついている部分まで水をためましょう。

*きちんと分量を守らないと消毒の効果が弱くなります。分量を守りましょう。



2. 拭き掃除

持参のゴム手袋をはめ、バケツで雑巾(教室に設置されている雑巾を使用)を濡らし、机・教卓・教室入り口のハンドル・窓ガラスの取手の拭き掃除を行ってください。

*手荒れをする可能性があるので必ず手袋をして消毒を行いましょう。



◎清掃時のお願い

・手袋をはめ、必ず分量を守って消毒液を作りましょう。

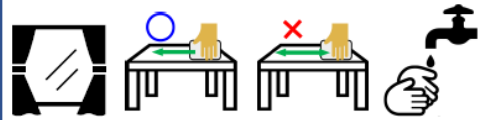
・**清掃時は窓・扉を開けて換気**してください(寒い場合は上着を着て清掃するようにしましょう)。

・マスクを着用して、掃除を行いましょう。

・拭き掃除の時は一方向に拭き、一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用しまししょう。

・ハイターが衣服につくと色落ちする場合があるので、作業服を着て清掃を行うなど、各自で対応を行ってください。

・**清掃後は必ず手洗い・手指消毒**をしてください。



◎清掃用具の管理について

・教室清掃用の雑巾、ハイター、ゴミ袋が足りない場合は学生係に取りに行ってください。

・掃除用具箱は綺麗な状態で保つように、定期的に掃除をしまししょう。



◎昼食時などの机の消毒

(消毒用アルコールでの消毒)

霧吹き(消毒用アルコール)で昼食前などに、各自で机の消毒をしてください。消毒液を吹きかけたあとに、持参の雑巾やティッシュペーパーなどで拭いてください。

【移動教室での消毒方法】

1. 入退室時の手指消毒について

各移動教室の入り口前に消毒液(アルコール)を用意しているので、**入退室時には必ず手指消毒**してください。

*アルコールに敏感な学生は手洗いを行ってください。



2. 拭き掃除

各教室に消毒用アルコールが入ったスプレーボトルとペーパータオルを用意しておきます。席に着席したら、スプレーボトルの**アルコールをペーパータオルに噴霧し、各自が使用する机等を拭いてください**。スプレーボトルは順次回しながら使用してください。



PC室は、パソコン使用前に、用意された消毒液とふき取りペーパー等を用いて、使用する席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニターの電源等を消毒してください。



*アルコールに敏感な学生は持参の手袋をはめて消毒を行いましょう。

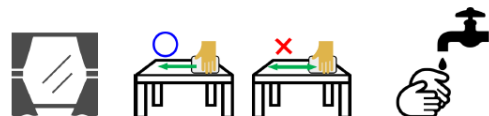
◎消毒時のお願い

・拭き掃除の拭く方向は一方向に、一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用するようにしまししょう。

・アルコールを吸引すると体調不良を起こす場合があるので必ずマスクを着用して消毒を行いましょう。

・アルコールを周囲の人の顔等に誤って噴霧しないように気を付けて取り扱いましょう。

・アルコールは**揮発性、引火性が高い液体のため必ず換気をして消毒**を行いましょう。



消毒液：使用上の注意

共通の注意

- ・製品に記載されている「使用上の注意」をよく読んでから使用してください。
- ・作業中は必ず換気をしてください。

塩素系漂白剤液

(次亜塩素酸ナトリウム液)

- ・手指の消毒には使用しないでください。
- ・酸性の薬剤や洗剤と混ぜると有害ガスが発生するので、水以外の液体と混ぜないでください。
- ・金属腐食性があるので、金属部位に使用した場合は、10 分程度たったら水拭きをしてください。
- ・作成した消毒液の容器に「消毒液」と明記するなど、誤飲しないよう十分注意してください。
- ・手荒れする恐れがあるので、消毒液には直接触れないように注意してください。
- ・消毒液が目に入った場合、水で 15 分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。

消毒用アルコール

- ・アルコール(エタノール)は引火性が強いので、下記に十分注意し、狭い場所で一度に長時間の作業は避け てください。静電気の火花にも注意してください。
- ・アルコール(エタノール)は清拭面(拭き上げ面)が変色する可能性があるため、作業前に目立たない所で確認すると良いです。

参考：厚生労働省「0.05%以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方」「介護老人保健施設における感染拡大の留意点について(2020 年 5 月 4 日)」「新型コロナウイルスに関する Q & A(一般の方向け)」「新型コロナウイルスに関する Q&A(関連業種の方向け)」「市町村が措置を行う場合における新型コロナウイルスの感染拡大防止のための対応について て」、国立感染症研究所「新型コロナウイルス感染症に対する感染管理(2020 年 5 月 1 日改訂)」、東京都感染症情報センター「新型コロナウイルス感染症に関する清掃・消毒につ いて」、一般社団法人 日本環境感染学会「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第3版」、公益社団法人日本ペストコントロール協会「新型コロナウイルス対策 自分で行う消毒マニュアル(2020 年 2 月 27 日版)」／協力：シェル商事株式会社 COVID-19 対策本部、8thCAL 株式会社

健康チェックシート

学籍番号 _____ クラス・科 _____ 名前 _____

		検温(AM/PM)		症状がある場合は、該当するものに○印を付けてください。					
月日	曜日	体温(AM) ℃	体温(PM) ℃	倦怠感	咳	呼吸困難 感	咽頭痛	嗅覚・味覚 の低下	その他の症状 例)鼻水、頭痛など
5月11日	月								
5月12日	火								
5月13日	水								
5月14日	木								
5月15日	金								
5月16日	土								
5月17日	日								
5月18日	月								
5月19日	火								
5月20日	水								
5月21日	木								
5月22日	金								
5月23日	土								
5月24日	日								
5月25日	月								
5月26日	火								
5月27日	水								
5月28日	木								
5月29日	金								
5月30日	土								
5月31日	日								
6月1日	月								
6月2日	火								
6月3日	水								
6月4日	木								
6月5日	金								
6月6日	土								
6月7日	日								
6月8日	月								
6月9日	火								
6月10日	水								

* 登校日にチェックをすることがあります。登校日には必ず持ってきてください。

- 健康管理のため、毎日記録を行いましょう。(5/11以降はこちらのチェックシートに記入しましょう)
 - 感染予防には手洗い、手指消毒が重要となっています。食事前・外出後など、こまめに手洗いを行いましょう。
 - 体調不良のときは、無理せず自宅療養しましょう。その際は、学校に電話連絡をしてください。
- なお、このチェックシートは本校ホームページ、Blackboardにも掲載いたします。ご活用ください。

(令和2年 6 月 1 日)

教室清掃・消毒マニュアル

八戸工業高等専門学校

厚生補導委員会

【清掃の目的】

新型コロナウイルス感染予防対策として従来の放課清掃に加えて朝のホームルーム(自分の教室)の消毒や移動教室での授業の際の消毒をお願いします。青森県における新型コロナウイルスの新規感染者数は低い水準を維持している状況ではありますが、各種経済活動等の段階的再開にともない人の移動が活発化することでウィルス拡散の可能性が懸念されています。今後、第二波、第三波が確実に到来するとも言われており、いつ・どこで感染者が発生するか、まだまだ予断を許さない状況です。このような状況のため、学内での感染者発生および感染拡大の予防措置として取り組む教室等の消毒・清掃活動は非常に重要です。学生の皆さんが安心して学校生活を送るためにも、「感染しない・させない」、その基盤となる日常的な衛生管理の徹底にご理解・ご協力をお願いします。

【清掃実施日時・清掃場所】

・清掃時間

ホームルームでは毎日、朝の SHR 後の8:40～8:50の10分間および放課後に実施して下さい。

移動教室では教室に移動し教室に入室次第、順次実施して下さい。

昼食時には自分の机をアルコール消毒液で消毒してください。

・清掃場所・・・ホームルームおよび移動教室をお願いします。

※各清掃場所の清掃方法については次頁以降に掲載してます。

【清掃用具および消毒関連物品について】

各教室に設置している清掃用具の数および消毒関連物品について下記に示します。なおホームルームの清掃用具および消毒関連物品の数については各クラスで管理をして下さい。

4月の清掃マニュアルからの大きな変更点として、登校再開後は安全・衛生面の関係から、ゴム手袋は各学生に毎日持参していただくことに変更となりました(各自で持参、洗濯して毎日の清掃で使用)。

各教室の清掃用具	消毒関連物品
・ほうき：5本 ・ちりとり：1本 ・ゴミ箱：2台	・バケツ：1個 ・消毒液(ハイター)：1本(薄めて使用) ・消毒液スプレーボトル(アルコール消毒液用)：1本 ・雑巾(机等拭き掃除用)：6枚

ホームルームの消毒液(ハイター、アルコール消毒液)やゴミ袋などが足りなくなった時は学生係に行き補充してください。



左写真のように袋にゴム手袋と雑巾を入れて毎日持参し、教室清掃・消毒の時には持参のゴム手袋を着用してもらいます。また移動教室での机等のアルコール消毒の際にはアルコールに敏感な学生には着用のうえ消毒を行ってもらいます。

(写真は見本となります。指定するものではないので各自で準備してください)

【消毒・清掃方法①ホームルーム(自分の教室)について】

清掃の運営・実施方法の例について下記に示します。各クラスの清掃当番の割振りに従って下さい。

＜清掃の運営：清掃担当学生の割振り例＞

グループ分けや役割分担の例について下記に示します。各クラスの清掃当番の割振りに従い、皆さんで協力して清掃・消毒を行いましょ。

例1) グループに分け役割分担し、日替りもしくは週替り等で交代しながら実施する。

役割分担がない学生は身の回りのゴミ拾い等で清掃をサポートする。

例2) クラス全員で毎日実施する。役割分担については週ごとに交代する。

教室清掃の役割分担の例
机・教卓・扉や窓の取っ手の消毒・拭き掃除係：の消毒・拭き掃除係：6名、床・教室前廊下の掃き掃除係：6名程度、黒板消し係：1名、ゴミ捨て係：1名 など、クラス毎の裁量で決めて下さい。

＜朝清掃の実施方法＞

① 消毒液(次亜塩素酸ナトリウム液、ハイター)の作製・使用方法

次亜塩素酸ナトリウム消毒液(ハイター)は薄めて使用します。ハイターのキャップ5杯をバケツにとり、水をバケツ内の印まで入れて薄めて下さい。薄めた消毒液で各教室に設置されている雑巾を濡らして絞ってから拭き掃除を行って下さい。消毒液(ハイター)は衣類に付かないように気を付けて使用して下さい。

② 朝清掃(SHR 後:8時40分～8時50分)

朝清掃では机・教室出入り口の取っ手・窓ガラスの取っ手・教卓・照明等の電源パネルの消毒を行います。バケツに薄めた消毒液を作製し、雑巾で各部位を拭いて下さい。拭き掃除を担当する学生は持参のゴム手袋を着用して下さい。拭き掃除は一方向に拭くようにし、一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用するようにして下さい。

担当学生は清掃後に手洗いをして下さい。

＜昼食時などの机の消毒方法(消毒用アルコールでの消毒)＞

昼食時などは消毒用アルコールを自分の机に噴霧し、持参の雑巾やティッシュペーパーで拭いて下さい。

＜放課後清掃(一日の授業終了後)＞

放課後清掃は従来の教室の掃き掃除、ゴミ捨て、黒板の清掃に加えて朝清掃と同様に机等の消毒を行います。掃き掃除は教室全体をまんべんなく行って下さい。ゴミ箱からゴミが溢れ出るような状況にならないよう適宜捨ててください。黒板消しクリーナーの清掃も週1, 2回程度行うようにして下さい。清掃担当の学生は清掃が終了してから課外活動に参加して下さい。

※専攻科についても4月と同様に担当の教室の清掃をお願いします。

	A1	A2
朝清掃教室	AM:M フレックス AE:E フレックス AC:専攻科講義室 AZ:専攻科演習室 1・2	中講義室 (コース輪番)

【消毒方法②移動教室について(パソコン室以外)】

対面授業の再開にともない、合併教室やパソコン室などの移動教室での授業においても消毒を実施することになりました。

<消毒の実施方法>

- ① 移動教室への入退室時には必ず入り口に備え付けの消毒液(アルコール)で手指消毒をして下さい。
※アルコールに敏感な学生は近くの流しで手洗いを行って下さい。
- ② 各教室に机等の消毒用のアルコールスプレーボトルとから拭き用ペーパータオルを用意しています。学生はスプレーボトルのアルコールをペーパータオルに噴霧し、各自が使用する机をペーパータオルで拭いて下さい。スプレーボトルは順次回して使用し、全員が必ず机等を消毒するようにして下さい。拭き掃除は一方向に拭くようにして下さい。
※アルコールに敏感な学生は手袋を持参して消毒を行って下さい。

【消毒方法③移動教室について(パソコン室の場合)】

パソコンは精密電子機器のため通常の移動教室と異なる消毒になります。

<消毒の実施方法>

- ① 移動教室への入退室時には必ず入り口に備え付けの消毒スプレー(アルコールスプレー)で手指消毒をして下さい。
※アルコールに敏感な学生は手洗いを行って下さい。
- ② パソコン使用前に、総合情報センターで用意した消毒液とふき取りペーパー等を用いて、使用する席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニターの電源等を消毒してください。
※アルコールに敏感な学生は手袋を持参して消毒を行って下さい。

上記の移動教室での消毒作業は移動ごとに実施して下さい。

【清掃・消毒に関するお願い】

1. 教室の窓・扉を開けて換気しながら清掃を行いましょう。
2. 上記3の換気と併せて、学生が教室にいる時間帯は「ロスナイ換気、風量：強」で換気扇を稼働するようにしましょう。
3. 次亜塩素酸ナトリウム消毒液(ハイター)は手荒れ等の原因になるため手袋をはめて作業しましょう。また、次亜塩素酸ナトリウム消毒液を作る際は分量を必ず守って下さい。次亜塩素酸ナトリウム消毒液
4. アルコール消毒液は揮発性・引火性が高い薬品のため必ず換気をして下さい。
5. マスクを着用して掃除を行うようにしましょう(日頃からマスクの着用を心がけて下さい)。
6. 拭き掃除は一方向に拭いて下さい。また一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用するようにしましょう。
7. 清掃後は手洗い・消毒を行うようにご指導お願いします。
8. 朝清掃の時間は 10 分間と短いため、クラスの皆さんが協力して時間内に終わるようにしましょう。
9. 昼食時以外にも気になる時は適宜身の回りの清掃・消毒を行いましょう。
10. 毎日の清掃の他に学期末の大掃除は行って下さい。
11. 各教室や廊下など学内に設置している消毒液や清掃用具は学校の備品です。学生の皆さんが共用する物なので持ち帰ったり、いたずらをしたりせず大切に使用して下さい。

【ホームルームでの朝清掃の実施方法】

◎朝清掃での机等の消毒

(次亜塩素酸ナトリウム液での消毒)

1. 消毒液づくり

持参のゴム手袋をはめ、ハイターを**キャップ5杯**バケツに入れ、内側の印がついている部分まで水をためましょう。
*きちんと分量を守らないと消毒の効果が弱くなります。分量を守りましょう。



2. 拭き掃除

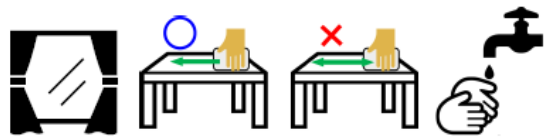
持参のゴム手袋をはめ、バケツで雑巾(教室に設置されている雑巾を使用)を濡らし、机・教卓・教室入り口のハンドル・窓ガラスの取手の拭き掃除を行ってください。



*手荒れをする可能性があるので必ず手袋をして消毒を行いましょう。

◎清掃時のお願い

- ・手袋をはめ、必ず分量を守って消毒液を作りましょう。
- ・清掃時は窓・扉を開けて換気してください(寒い場合は上着を着て清掃するようにしましょう)。
- ・マスクを着用して、掃除を行いましょう。
- ・拭き掃除の時は一方向に拭き、一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用しましょう。
- ・ハイターが衣服につくと色落ちする場合があるので、作業服を着て清掃を行うなど、各自で対応を行ってください。
- ・清掃後は必ず手洗い・手指消毒をしてください。



◎清掃用具の管理について

- ・教室清掃用の雑巾、ハイター、ゴミ袋が足りない場合は学生係に取りに行ってください。
- ・掃除用具箱は綺麗な状態で保つように、定期的に掃除をしましょう。



◎昼食時などの机の消毒

(消毒用アルコールでの消毒)

霧吹き(消毒用アルコール)で昼食前などに、各自で机の消毒をしてください。消毒液を吹きかけたあとに、持参の雑巾やティッシュペーパーなどで拭いてください。

【移動教室での消毒方法】

1. 入退室時の手指消毒について

各移動教室の入り口前に消毒液(アルコール)を用意しているので、**入退室時には必ず手指消毒**してください。

*アルコールに敏感な学生は手洗いを行ってください。

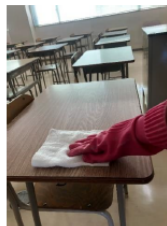


2. 拭き掃除

各教室に消毒用アルコールが入ったスプレーボトルとペーパータオルを用意しておきます。席に着席したら、スプレーボトルの**アルコールをペーパータオルに噴霧し、各自が使用する机等を拭いてください**。スプレーボトルは順次回しながら使用してください。



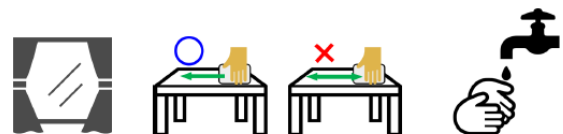
PC室は、パソコン使用前に、用意された消毒液とふき取りペーパー等を用いて、使用する席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニターの電源等を消毒してください。



*アルコールに敏感な学生は持参の手袋をはめて消毒を行いましょう。

◎消毒時のお願い

- ・拭き掃除の拭く方向は一方向に、一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用するようにしましょう。
- ・アルコールを吸引すると体調不良を起こす場合があるので必ずマスクを着用して消毒を行いましょう。
- ・アルコールを周囲の人の顔等に誤って噴霧しないように気を付けて取り扱いましょう。
- ・アルコールは**揮発性、引火性が高い液体のため必ず換気をして消毒**を行いましょう。



**北辰寮における新型コロナウイルス
感染症対策について
(2020. 5. 27 版)**

寮務委員会

はじめに ～ みんなの命を守ろう ～

この冊子は、北辰寮内において、新型コロナウイルス感染症(Coronavirus Disease 2019, COVID-19)の感染予防対策についてまとめたものです。在籍するすべての寮生に求める感染予防対策、とるべき行動、並びに寮内での危機管理体制を示したものです。

北辰寮では現在 331 名が在籍しており、十分に広い生活空間とは言い難い環境ですが、皆さんの生命を守るため、三密(密閉、密集、密接)を防止する安全対策を着実に実施しなければなりません。

入寮される寮生一人ひとりの協力が必要です。本冊子の安全対策をよく読んで、みんなの命を守るために、皆さんが積極的に安全対策に取り組むことを期待しています。

安全対策のために重要なポイント

重要1:『ウイルスを寮内に持ち込まない行動』を身に着けよう

☞『不要不急の移動の自粛』『日々の手洗いうがい』『マスク着用の徹底』
が“ウイルスの持ち込み”を予防します。

重要2:正しく恐れて適切に対応しよう

☞新型コロナウイルスの特徴を正しく理解し、予防に努めましょう。

重要3:体調不良の場合はすぐに伝えよう

☞あなたの素早い行動がみんなの命を救います。

【1】帰寮・入寮時の対応

1-1:帰寮・入寮時に持参する持ち物

- ① 体温計
- ② マスク
- ③ 消毒作業用手袋(台所用ゴム手袋可)
- ④ 雑巾
- ⑤ 感染防止用ビニール袋(入浴時衣類持ち運び用等)

※感染防止の観点から上記の物を持参してください。

※浴場の脱衣カゴは撤去します。

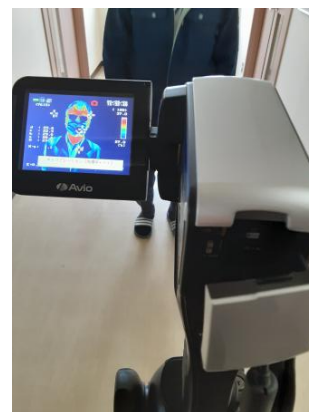
1-2:帰寮・入寮日に確認する事項

確認事項1:『健康チェックシート』の記載内容

確認事項2:『北辰寮:新型コロナウイルス感染予防対応への確認・同意書』の記載内容

※様式は『別添資料』を参照のこと

確認事項3:当日の体温(その場で赤外線サーモカメラにより体温を確認します)



『赤外線サーモグラフィカメラ』による温度測定の様子➡

注意事項①:就職・編入学試験等でやむを得ず「特定警戒都道府県」に移動した寮生は、八戸に帰宅した日から14日間は症状の有無にかかわらず寮に宿泊することはできません。

注意事項②:上記の場合は、自宅に待機し、健康観察を行ってください。

注意事項③:八戸に帰宅した日から14日間の健康経過観察の状況を判断して帰寮を許可します。

※上記①から③は解除日以降の移動は除きます。ただし、県をまたぐ移動は極力避けてください。

【2】日課に関する対応

2-1:朝点呼・夜点呼(検温)について

- ① 当面の間、従来の点呼方法(集合点呼方式)を中止します。
- ② 寮生は、朝・晩2回の検温を各自室で実施し、検温結果をBlackboardに提出する方式とします。
朝点呼(朝検温)時刻 … 7:00～7:30に検温結果をBlackboardへ提出する
夜点呼(夜検温)時刻 … 18:00～19:00に検温結果をBlackboardへ提出する
- ③ ②の検温結果の提出(Blackboardへの送信)をもって点呼とします。

- ④ 平日休日を問わず、門限は 20:00 とします。

※感染リスクを抑えるため、不要不急の外出や夜間の外出を控えるための措置ですのでご理解ください。

- ⑤ 休日も自宅に帰宅しない場合には検温点呼を実施します。

※検温結果の提出方法は Blackboard 等を使用する予定ですが、詳細は後日お知らせします。

注意事項①:【重要】検温を行わない場合や、寮外での報告、虚偽の申請を行った場合は安全対策を怠り、全寮生を危険に陥れる行為とみなし、即刻、退寮指導の対象とします。

注意事項②:やむを得ず友人同士等で体温計を貸し借りする場合には必ず消毒をしてから使用してください。

2-2:部活動・アルバイトについて

- ① 当面の間、全学生の部活動およびアルバイトは禁止です。
② 家庭の経済事情で特別に必要な場合は個別にご相談ください。

2-3:寮内での過ごし方について

- ① 寮内では必ずマスクを着用してください。
② 各居室はこまめな換気を行ってください。
③ 居室内においてもできる限りマスクを着用してください。
④ 会話をするときは、できるだけ換気のよい広い場所に移動してください。また、可能な限り真正面での会話は避けてください。

2-4:食事(給食)について

- ① 給食は従来通り学寮食堂にて朝～夕食の提供を行います。
② 密集を避けるために表1の通り交代制とします。
③ 対面での食事を禁止します。
④ 図 1 に示す食事時の着席例のように同一方向に着席し、可能な限り席を空けて食事をとってください。
⑤ 食事中の会話、談笑も控えてください。

表1 食事提供時間の割り当て

	低学年男子・女子・国際寮:奇数フロア 高学年男子:W 棟 1 階、N 棟1階	低学年男子・女子・国際寮:偶数フロア 高学年男子:N 棟 2、3 階
朝食	7:20 ~ 7:45	7:45 ~ 8:10
昼食	12:05 ~ 12:30	12:30 ~ 12:55
夕食	18:00 ~ 19:00	19:00 ~ 20:00

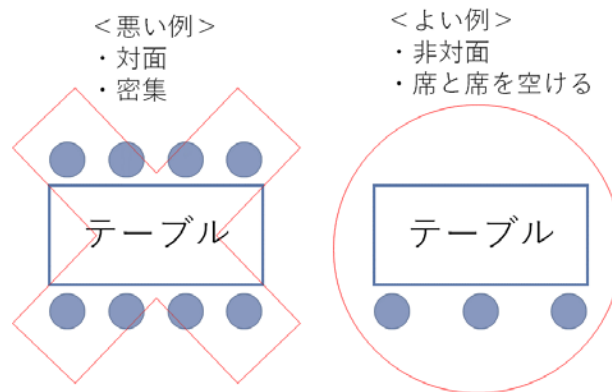


図1 食事時の着席例

2-5:入浴について

- ① 密集を避けるために表2の通り時間交代制とします。
- ② 国際寮および女子棟は密集を避けながら適宜、入浴してください。

表 2-1 入浴時間の割り当て(低学年男子)

棟・フロア(部屋番号)	時間
A1, W2	16:30~17:30
A2, W3 (301-309)	17:30~18:30
A3, W3 (310-318)	18:30~19:30
A4, W4	19:30~20:30

表 2-2 入浴時間の割り当て(高学年男子)

棟・フロア	時間
A1~4, W2, W3	16:30~17:30
W1, N1	17:30~18:30
N2	18:30~19:30
N3	19:30~20:30

2-6:消毒清掃について

- ① 消毒清掃は毎日 20:45~21:00 に寮生全員で実施するものとします。
- ② 各フロアの廊下に消毒液を配備します。
- ③ 毎日の清掃・消毒の徹底にご協力をお願いします。
- ④ トイレ、洗面所、補食室や居室のドアノブ等の共同利用する箇所は消毒入念に実施してください。
- ⑤ 消毒用の手袋は各自で持参して行ってください。

2-7:感染防止の観点から当面の禁止する事項

- ① 密集を避けるため、談話室を閉鎖します。
- ② 友人等の居室訪問を原則禁止します。

【3】体調不良者、感染者が出た場合の対応

3-1:体調不良時の時

- ① 体調不良(味覚・嗅覚異常含む)になった場合、速やかに保健室もしくは寮事務室へ連絡してください。
- ② 居室で待機せず、L棟に移動して体調を観察しながら休養してください。
- ③ 対象不良の場合は保護者と連絡を取り保護者の送迎によって帰宅していただきます。
- ④ 帰宅後はすでに配布した「新型コロナウイルス感染症に関する行動指針(「疑い」から「感染」まで)【学生版】」に乗っ取って対応してください。その間の授業は公欠になります。

3-2:本校の学生に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合

- ①本校の学生に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合は地域感染防止の観点から原則、その時点で寮に滞在している全寮生を2週間(14日間)の寮内待機とします。
- ②感染経路の特定を行うため、保健所により調査が行われる場合がありますので、調査に協力してください。

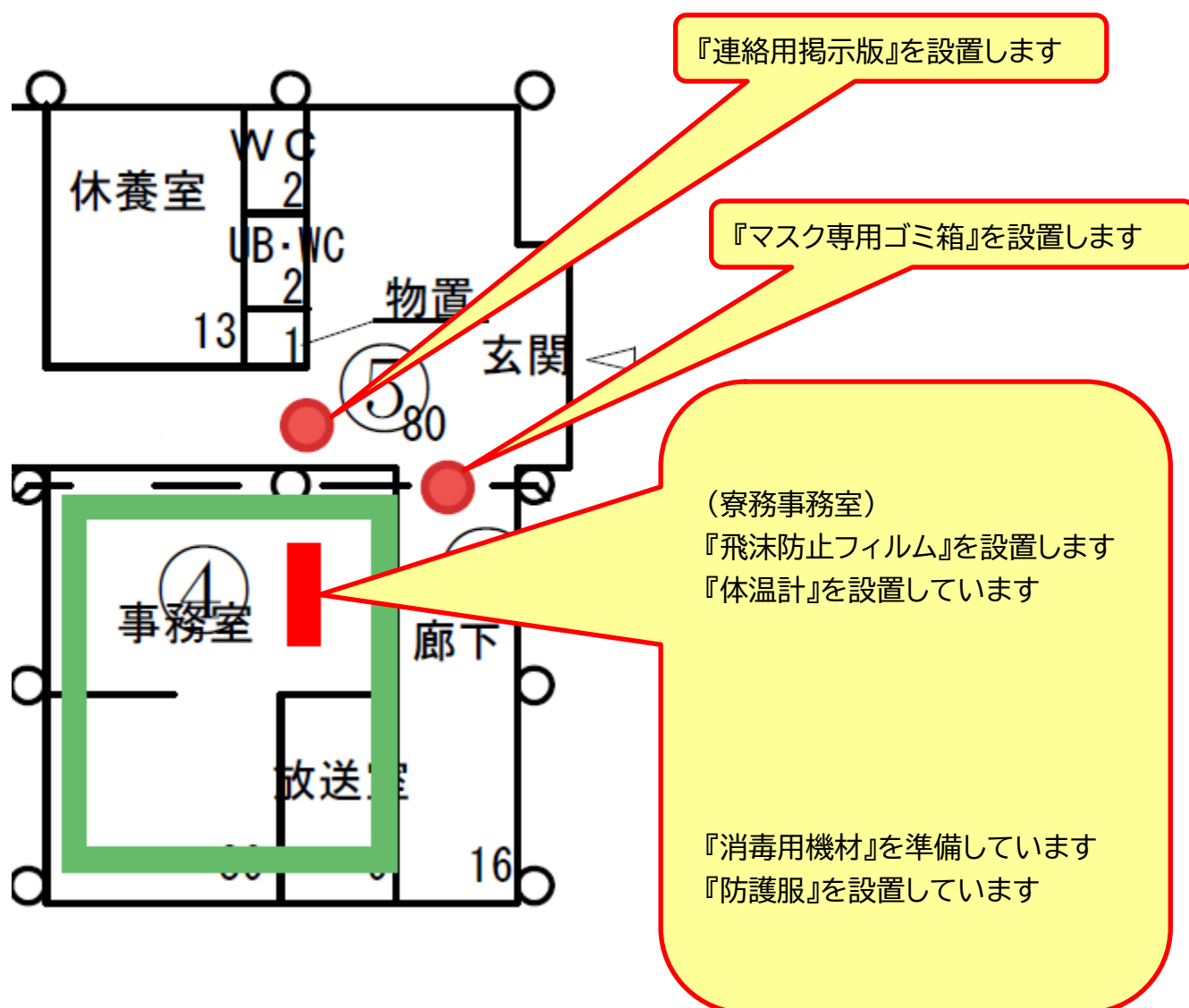
【4】その他

- ① 寮生保護者懇談会は7月24日(金)に延期、寮祭は中止となりました。
- ② 今後、その他の行事も変更・中止となる場合があります。

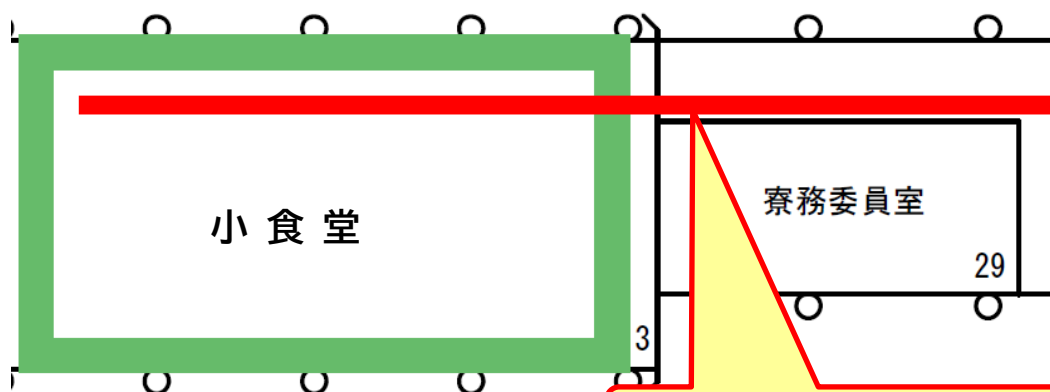
新型コロナウイルス感染症予防対策 MAP

【共同利用区域】

(入口・寮務事務室付近)



(食堂付近)



『待機誘導ライン』設置します

(大食堂・小食堂)

- ・テーブル・椅子の設置方向を統一、『対面禁止配置』です。
- ・食事時間の『入替制』を実施します。
- ・入替時の『テーブル消毒』を実施します。
- ・給食の配膳方法を『盛り込み式』へ変更します。

『待機誘導ライン』設置します



↓『待機誘導ライン』のマーク

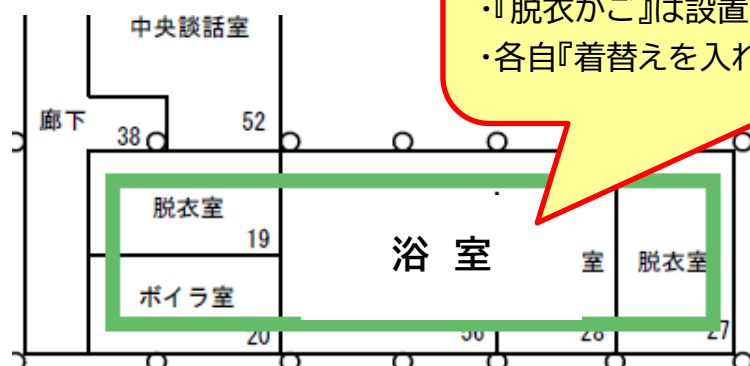


←中央談話室付近のテーブルの様子

注意ポイント(食事)

- ☐ 食堂に入ったら、出入口で必ず手指消毒をしましょう。
- ☐ 列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 同一方向に着席し、対面での食事は控えましょう。
- ☐ 食事中の会話、談笑は控えましょう。
- ☐ 食事後は、使用した席を綺麗にし、速やかに退席しましょう。

(中央談話室・浴室付近)



(浴室・脱衣所について)

- ・入浴時間の『入替制』を実施します。
- ・『脱衣かご』は設置しません。
- ・各自『着替えを入れる袋』を持参してください。

注意ポイント(風呂)

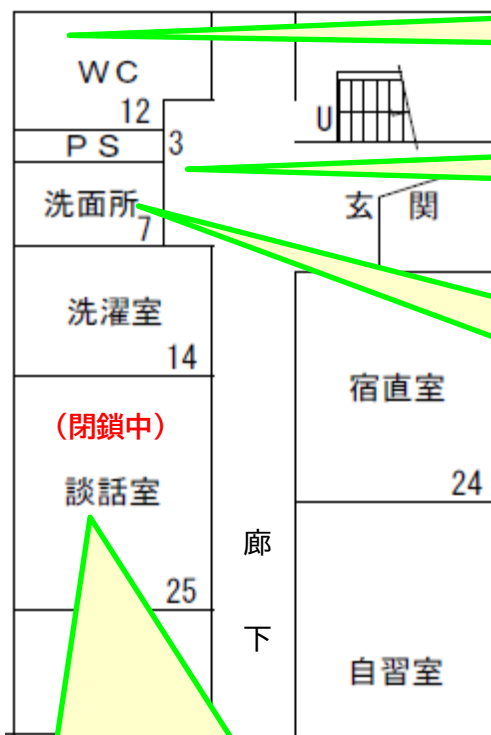
- ☐ 自分の衣類はビニール袋に入れ、他の人のものと混ざらないようにしましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 浴室・脱衣所での会話、談笑は控えましょう。

(各居室)

注意ポイント(寮内での過ごし方)

- ☐ 手洗い・消毒を徹底しましょう。顔を洗うのも効果的です。
- ☐ 可能な限り、マスクをし、咳エチケットを心がけましょう。
- ☐ 換気をしましょう。
換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに。
ドアと窓の2方向を同時に開けて行うようにしましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
- ☐ 友人等の居室訪問は控えましょう。

(各棟共通エリア)



各トイレには『予防のための掲示』と『消毒液』が設置されています

各フロアに『消毒用アルコール』が設置されています。

洗面所には『手洗方法の掲示』と『薬用石鹸』『ハンドソープ』があります

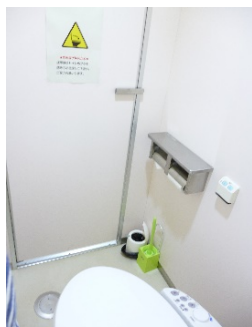
当分の間、談話室は荷物置場とし、閉鎖します。



洗面所の掲示と薬用石鹸



消毒用アルコール



トイレ内の掲示

注意ポイント(共通区域の清掃)

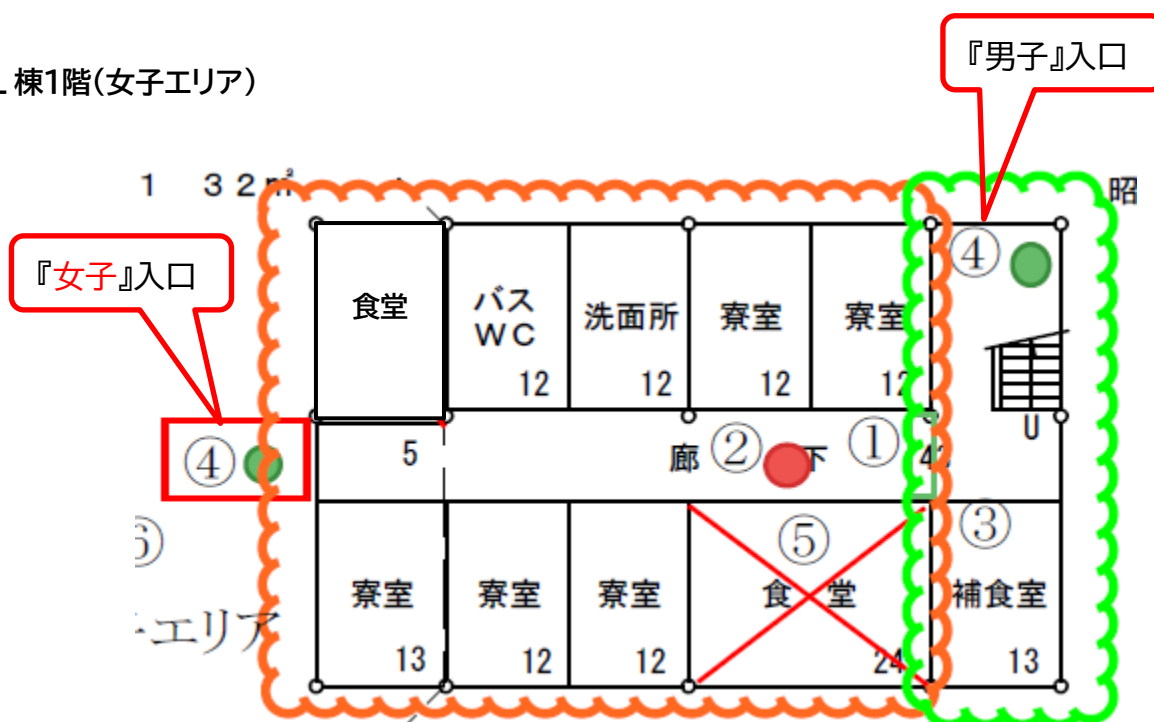
- フロアに設置してある消毒液で、洗面所、トイレ、洗濯機等で手が触れるところを、雑巾やペーパータオル等で消毒しましょう。

注意ポイント(トイレ)

- 洋式トイレでは便座の消毒をしてから使用しましょう(トイレに設置している消毒液をトイレットペーパーにつけ、便座を拭いてから使用してください)。

(待機・経過観察棟(L棟))

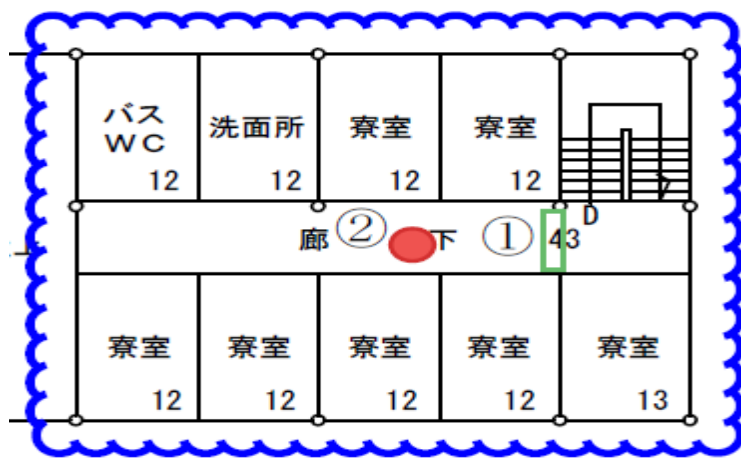
L棟1階(女子エリア)



(経過観察棟について)

- ・『体調不良時に保護者が来るまでの間』または『留学生等で経過観察が必要な場合』に使用します。
- ・教職員の許可なく『立入禁止』です。
- ・『経過観察中の連絡』、『遠隔授業受講』のために Wi-Fi を設置しています。
- ・『体調悪化防止』のため、冷暖房設備を設置しています。
- ・入口外には『専用のゴミ箱』を設置しています。曜日ごとに分けて捨ててください。
- ・必要に応じて、入口ドア前に『食事受取棚』を設置します。

L棟2階(男子エリア)



寮内の共有場所の清掃方法

☆消毒液

消毒液は寮の事務室に用意してあります。
無くなったときには衛生委員が補充してください。



☆拭き掃除

持参のゴム手袋、雑巾等を用意して行ってください。
掃除の時間になったら、スプレーボトルの消毒液を雑巾等に
噴霧し、掃除をして下さい。
特に、**共通で使用している箇所(蛇口<洗面所、補食室>、
洗濯機・乾燥機の操作部分、冷蔵庫、ガスコンロ等)**は念入り
に掃除してください。
拭き掃除で使用したゴム手袋、雑巾等は、常にきれいな状態
で使用しましょう。



☆トイレの用法・掃除

使用前後に、スプレーボトルの消毒液を使用し、トイレットペーパーで
便座を拭いて消毒してください。
消毒時に使用したトイレットペーパーはそのまま流してください。



☆清掃時の注意

清掃時は窓・扉を開いて換気してください。
マスクと手袋を着用してください。
清掃後は必ず、手洗い・手指消毒をしてください。
消毒液により衣服が色落ちする場合があります。作業服を着る等、各自で対応してください。

普段、清掃をしている場所以外にも、寮内には共通で使用する
場所がたくさんあります。

(例えばドアノブや食堂のテーブル等)

掃除の時間以外でも、感染が広がらないように注意して生活
しましょう。

北辰寮：新型コロナウイルス感染予防対応への確認・同意書

令和 年 月 日

八戸工業高等専門学校長 殿

入寮前の 確認事項	現在、発熱・せき・息切れ、強いだるさ（倦怠感）や風邪のような症状はありますか？	() ありません () あります
	現在、味覚・嗅覚の異常はありますか？	() ありません () あります
	14日以内に海外渡航又は特定警戒都道府県に滞在したことはありますか？	() ありません () あります
	14日以内に新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者と接触したことがありますか？	() ありません () あります
	『北辰寮における新型コロナウイルス感染（COVID-19）の対策について』を始め、本校からの書類を熟読し、感染予防と感染拡大防止のための学内での指導に従いますか？	() 従います () 従いません

私は在寮する期間、学校の指示を守り、他の寮生と協力して北辰寮における新型コロナウイルス感染予防と感染拡大防止の責務を果たすことを誓約します。

学 生	コース・学年	コース	第 学年
	ふりがな 氏 名	(印)	
	携帯電話	※所持している場合は、記入してください。	

上記の者に係る誓約について確認し、同意します。

保護者	現住所	〒 ー
	電話番号	
	入寮学生との 続 柄	
	ふりがな 氏 名	(印)

訂正の仕方：二本線で消し、訂正⑨を押して、その上に正しく記入してください。修正液・修正テープは使用しないでください。